

登 校 届 (保護者記入)

令和 年 月 日

(宛先) 野田市立 _____ 岩木 _____ (小学校長・中学校長)

クラス名 _____ 児童・生徒氏名 _____

医療機関名「 _____ 」において、

病名『 _____ 』と診断され、

令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日まで出席停止の指示がありました。医療機関において、病状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されたので、登校いたします。

保護者名 _____ 印 _____

学校は子ども達が集団で長時間過ごす場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぎ、一人一人の子どもが一日快適に生活できることが大切です。

児童生徒がよくかかる下記の感染症について、登校のめやすを参考に、医師の診断のもと、登校届の提出をお願いします。

なお、集団生活に適應できる状態に回復してから登校するよう、御配慮ください。

○ 医師の診断を受け、保護者が記入する登校届が必要な感染症

感染症名	登校の目安
インフルエンザ	発症後（発熱の翌日を1日目として）5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで
新型コロナウイルス感染症	発症後（発熱の翌日を1日目として）5日を経過し、かつ症状が軽快した後1日を経過していること
アデノウイルス感染症 ※咽頭結膜熱・流行性角結膜炎以外	主な症状が消え2日経過してから
溶連菌感染症	抗菌薬内服後24時間から48時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑（リンゴ病）	全身状態が良いこと
感染性胃腸炎 （ノロ、ロタウイルス等）	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RSウイルス感染症	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状疱疹	すべての発しんが痂皮化してから
突発性発しん	解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと

※感染性胃腸炎等で出席停止となった場合、感染拡大を防止する観点から、下痢後の登校届は普通便が出たのを確認してから、嘔吐後の登校は24時間嘔吐していないことを確認してからの登校に御配慮ください。